

社会福祉法人 柚の木福祉会

日常的な数々の取り組みが評価され、 「健康経営優良法人2020」に認定

◆ 健康経営に取り組み始めたきっかけとは？

4年前に「柚の木健康アクションプラン」を立ち上げました。健康的な職場環境のもと、健康寿命を1日でも延ばし、「よりよく生きる」ためです。そのために必要な取り組みを、職員や障がいのある利用者様、そのご家族など、外へ向けても広く進めています。特にがん検診に関しては、過去に若い女性職員が発病からわずか半年で逝去したことがあり、その苦い経験が、取り組みに一層力を入れるきっかけとなりました。彼女が遺してくれた教訓として、「がん検診推奨」「40歳以上の受診率100%」を目指しています。

◆ 取り組みの内容とは？

定期検診、特定健診はもちろん、日々のアクションを大切にしています。毎朝行うラジオ体操やうがい・手洗いなどです。利用者様の中には、うがい・手洗いをこれまでしたことが無いという方もおられましたが、支援を続けて徐々にできるようになり、新型コロナウイルス感染予防対策にも生かされています。また、毎月発行する「ほけんしつだより」では、運動や食事、心や環境など様々なテーマで健康に関する情報を発信。施設内だけでなく家でも取り組めるように、利用者様・職員一人ひとりに持ち帰っていただき、そのご家族、そしてそのお勤め先にも、読者の輪を広げています。

職員の心のリフレッシュのために、定時退社にも取り組んでいます。「ニンニクニクニクニコニコ分」と覚えやすいよう完全退社を17時22分に設定。実現のためにGoogleカレンダーを使った業務の可視化を徹底、時間内にタスクを終わらせることを習慣化しています。

事業主・担当者からのメッセージ

理事長 白谷憲生様

「いま」健康であるために、すべきことを考え、即行動する。これをモットーに日々取り組んでいます。毎日のうがい・手洗いの甲斐もあり、インフルエンザの前年罹患率は1.2%、予防接種率は100%でした。感染症に対する意識が高くなり、コロナ禍でも「他に外出するより柚の木に居るほうが安心」と言われるご家族もいるほどです。数々の取り組みの成果として、また、健康づくり実践アドバイザーの方のご協力もあり、今年「健康経営優良法人2020」に認定されました。アドバイザーの方には他にも健康診断の結果相談や職員のメンタルヘルス等の講話も行っていただき、まず「知る」ということの大切さを実感しました。一人ひとりの人生が輝くものであるために今後も取り組みを続けていきます。



日課のうがい 利用者様も熟練！



ヨガ 職員研修で心身リラックス♥



柚の木大運動会 日ごろのアクションの成果発揮！

企業DATA

名称：社会福祉法人 柚の木福祉会
事業主名：理事長 白谷憲生
業種：児童福祉・障がい者福祉・高齢者福祉
所在地：糟屋郡志免町大字吉原688-1
連絡先：TEL.092-936-5427
設立：昭和56年12月
従業員数：約150名

